

I 学校調査

1 幼稚園

(1) 園数

幼稚園数は525園で、前年度に比べ2園減少しています。

設置者別にみると、国立1園、公立94園、私立430園となっており、私立が全体の81.9%（前年度81.6%）を占めています。

私立を設置者別にみると、学校法人立418園、宗教法人立9園、個人立3園となっています。（表1-1, 統計表第1表, 第9表, 第11表）

表1-1 園数及び学級数の推移（幼稚園）

単位:園, 学級

区分	園数	設置者別			学級数	1園当たりの学級数	
		国立	公立	私立		愛知県	全国
平成17年度	533	1	102	430	4,033	7.6	5.3
18	531	1	101	429	4,026	7.6	5.3
19	531	1	100	430	4,003	7.5	5.3
20	527	1	96	430	4,005	7.6	5.3
21	525	1	94	430	3,968	7.6	5.3

(2) 学級数

学級数は3,968学級で、前年度に比べ37学級減少しています。

設置者別にみると、国立5学級、公立510学級、私立3,453学級で、前年度と比べ国立は同数、公立は17学級の減少、私立は20学級減少しています。（統計表第1表, 第9表, 第11表）

1園当たりの学級数は7.6学級で、前年度と同数となっています。（表1-1）

(3) 園児数

園児数は98,480人（男子49,404人、女子49,076人）で、前年度に比べ2,435人減少しています。（表1-2, 統計表第1表, 第9表, 第11表）

年齢別にみると、3歳児30,910人（構成比31.4%）、4歳児33,633人（同34.2%）、5歳児33,937人（同34.5%）で、前年度と比べ3歳児は1,315人、4歳児は568人、5歳児は552人それぞれ減少しています。（表1-2, 統計表第1表, 第9表, 第11表）

表1-2 年齢別園児数及び教員数（本務者）の推移（幼稚園）

単位:人, %

区分	園児数	対前年度 増減率	性別			年齢別			教員数 (本務者)	本務教員1人当たりの園児数	
			男	女	3歳児	4歳児	5歳児	愛知県		全国	
17	103,471	△ 1.0	52,237	51,234	32,329	35,631	35,511	5,571	18.6	15.8	
18	102,598	△ 0.8	51,988	50,610	32,359	34,839	35,400	5,609	18.3	15.6	
19	101,599	△ 1.0	51,341	50,258	32,182	34,679	34,738	5,632	18.0	15.3	
20	100,915	△ 0.7	50,714	50,201	32,225	34,201	34,489	5,659	17.8	15.1	
21	98,480	△ 2.4	49,404	49,076	30,910	33,633	33,937	5,647	17.4	14.7	

1園当たりの園児数は187.6人で、前年度に比べ3.9人減少し、1学級当たりの園児数は24.8人で、前年度と比べ0.4人減少しています。

設置者別にみると、国立156人（構成比0.2%）、公立11,385人（同11.6%）、私立86,939人（同88.3%）となっています。（統計表第1表,第9表,第11表）

(4) 教員数

教員数は本務者5,647人、兼務者859人で、前年度に比べ本務者は12人減少し、兼務者は31人増加しています。教育補助員は本務者14人、兼務者95人で、前年度に比べ本務者は6人減少、兼務者は1人増加しています。本務教員（本務の教育補助員を除く）1人当たりの園児数は17.4人で、前年度に比べ0.4人減少しています。

（表1-2,統計表第1表,第2表,第3表,第9表,第11表）

2 小学校

(1) 学校数

学校数は990校（本校987校、分校3校）で、前年度と同数になっています。

設置者別にみると、国立2校（構成比0.2%）、公立986校（同99.6%）、私立2校（同0.2%）となっています。（表1-3,統計表第1表,第12表）

類型別にみると、複式学級のある学校（複式学級のみを含む）は32校（構成比3.2%）で、前年度に比べ1校増加しています。（統計表第6表）

表1-3 学校数及び学級数の推移（小学校）

区分	学校数			学級数				1校当たりの学級数	
	国立	公立	私立	単式	複式	特別支援	愛知県	全国	
平成17年度	2	986	1	15,237	14,034	66	1,137	15.4	11.9
18	2	982	1	15,482	14,207	63	1,212	15.7	12.1
19	2	984	1	15,661	14,289	63	1,309	15.9	12.2
20	2	986	2	15,941	14,476	72	1,393	16.1	12.4
21	2	986	2	15,966	14,427	69	1,470	16.1	12.5

(2) 学級数

学級数は15,966学級で、前年度に比べ25学級増加しています。

（表1-3,統計表第1表）

編制方式別にみると、単式学級は14,427学級（構成比90.4%）、複式学級は69学級（同0.4%）、特別支援学級は1,470学級（同9.2%）となっています。

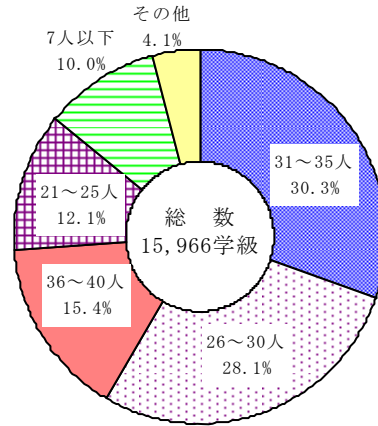
特別支援学級の内訳をみると、知的障害743学級（構成比50.5%）、情緒障害668学級（同45.4%）、病弱・身体虚弱26学級（同1.8%）の順となっています。

（統計表第12表,第14表）

収容人員別学級数についてみると、31～35人学級は4,841学級（構成比30.3%）と最も多く、次いで26～30人学級は4,483学級（同28.1%）、36～40人学級は2,456

学級（同 15.4%）の順となっています。（図 1-1、統計表第 8 表）

図 1-1 収容人員別学級数の割合（小学校）



1校当たりの学級数は16.1学級で、前年度と同数になっています。なお、全国平均は12.5学級となっています。（表 1-3）

(3) 児童数

児童数は439,379人（男子225,379人、女子214,000人）で、前年度に比べ1,157人減少しており、8年ぶりの減少となっています。また、昭和56年度のピーク時（684,239人）に比べ35.8%減少しています。（表 1-4、統計表第1表）

表 1-4 児童数及び教員数（本務者）の推移（小学校）

区分	児童数	対前年度 増減率	児童数		1学級当たりの児童数		教員数 (本務者)	本務教員1人当たりの児童数	
			男	女	愛知県	全国		愛知県	全国
平成17年度	432,324	1.2	221,065	211,259	28.4	26.1	21,662	20.0	17.3
18	436,364	0.9	223,277	213,087	28.2	25.9	21,901	19.9	17.2
19	437,862	0.3	223,820	214,042	28.0	25.7	22,205	19.7	17.1
20	440,536	0.6	225,725	214,811	27.6	25.6	22,806	19.3	17.0
21	439,379	△ 0.3	225,379	214,000	27.5	25.4	22,904	19.2	16.8

市町村別にみると、前年度に比べ東海市の243人を始め26市町村で増加し、名古屋市の827人を始め34市町村で減少しています。（表 1-5）

表 1-5 児童数増減上位市町村（小学校）

市町村名	対前年度増加数 (45市町村)	市町村名	対前年度減少数 (15市町村)
東海市	243	名古屋市	△ 827
春日井市	122	豊橋市	△ 285
長久手町	120	一宮市	△ 219
北名古屋市	109	刈谷市	△ 129
大府市	99	蒲郡市	△ 128

1学級当たりの児童数は27.5人で、前年度に比べ0.1人減少しています。なお、全国平均は25.4人となっています。（表1-4）

特別支援学級在籍児童数は4,841人で、前年度に比べ209人増加しています。内訳をみると、知的障害2,456人（構成比50.7%）、情緒障害2,265人（同46.8%）、病弱・身体虚弱55人（同1.1%）の順となっています。（統計表第14表）

児童数のうち外国人数は6,338人で、前年度に比べ145人減少しています。また、平成20年度間の帰国児童数は736人で、前年度間に比べ47人増加しています。

（統計表第13表、付表第4表）

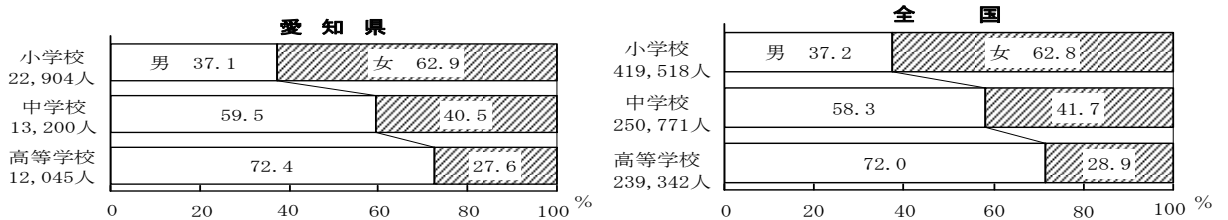
(4) 教員数

教員数は本務者22,904人、兼務者1,962人で、前年度に比べ本務者は98人、兼務者182人それぞれ増加しています。（統計表第1表、第12表）

本務教員は男子教員8,489人、女子教員14,415人となっています。女子教員の割合は62.9%で、前年度に比べ0.3ポイント上昇しています。なお、全国平均は62.8%となっています。（図1-2）

また、本務教員1人当たりの児童数は19.2人で、前年度に比べ0.1人減少しています。なお、全国平均は、16.8人となっています。（表1-4）

図1-2 教員男女別構成比（本務者）



(5) 理由別長期欠席児童数

平成20年度間の30日以上学校を欠席した長期欠席児童数は3,002人で、前年度間に比べ366人減少しています。理由別にみると、不登校1,652人（構成比55.0%）、病気755人（同25.1%）の順となっています。

全児童数に占める長期欠席児童の割合は0.68%で、前年度間に比べ0.09ポイント減少しています。また、このうち「不登校」の割合は0.37%で、前年度間に比べ0.02ポイント減少しました。

なお、全児童数に占める長期欠席児童の割合の全国平均は0.78%で、このうち「不登校」の割合の全国平均は0.32%となっています。（表1-6、統計表第15表）

表1-6 理由別長期欠席児童数の推移（小学校）

単位：人，%

区分	長期欠席児童数	全児童数に占める割合		病気	経済的理由	不登校	全児童数に占める割合		その他
		愛知県	全国				愛知県	全国	
平成16年度間	3,244	0.76	0.82	1,208	1	1,503	0.35	0.32	532
17	3,355	0.78	0.82	1,217	2	1,537	0.36	0.32	599
18	3,601	0.83	0.85	1,216	3	1,706	0.39	0.33	676
19	3,368	0.77	0.84	997	3	1,723	0.39	0.34	645
20	3,002	0.68	0.78	755	-	1,652	0.37	0.32	595

3 中学校

(1) 学校数

学校数は438校（本校435校、分校3校）で、前年度と同数になっています。

設置者別にみると、国立3校（構成比0.7%）、公立413校（同94.3%）、私立22校（同5.0%）となっています。（表1-7,統計表第1表）

類型別にみると、複式学級のある学校は3校（構成比0.7%）で、前年度に比べ1校増加となっています。（統計表第16表）

表1-7 学校数及び学級数の推移（中学校）

区 分	学校数	学級数			1校当たりの学級数			単位：校, 学級		
		国立	公立	私立	単式	複式	特別支援	愛知県	全 国	
平成17年度	438	3	413	22	6,256	5,768	1	487	14.3	10.7
18	439	3	414	22	6,296	5,793	1	502	14.3	10.8
19	439	3	414	22	6,428	5,899	2	527	14.6	10.9
20	438	3	413	22	6,495	5,942	2	551	14.8	11.0
21	438	3	413	22	6,813	6,214	3	596	15.6	11.1

(2) 学級数

学級数は6,813学級で、前年度に比べ318学級増加しています。

（表1-7,統計表第1表）

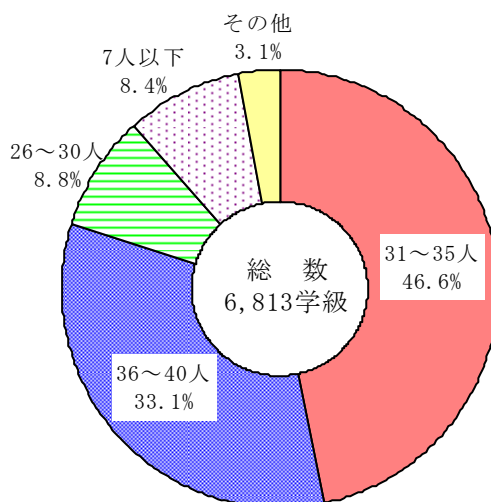
編制方式別にみると、単式学級は6,214学級（構成比91.2%）、複式学級は3学級（同0.0%）、特別支援学級は596学級（同8.7%）となっています。

（表1-7,統計表第16表）

特別支援学級の内訳をみると、知的障害338学級（構成比56.7%）、情緒障害247学級（同41.4%）、病弱・身体虚弱6学級（同1.0%）の順となっています。

（統計表第18表）

図1-3 収容人員別学級数の割合（中学校）



収容人員別学級数についてみると、31～35 学級は 3,172 学級（構成比 46.6%）と最も多く、次いで 36～40 人学級は 2,252 学級（同 33.1%）、26～30 人の学級は 600 学級（同 8.8%）の順となっています。これを設置者別にみると、公立では 31～35 人学級が 3,113 学級（同 47.9%）、私立では 36～40 人学級が 126 学級（同 44.1%）と最も多くなっています。（図 1-3, 統計表第 8 表）

1 校当たりの学級数は 15.6 学級で、前年度に比べ 0.8 学級増加しています。なお、全国平均は 11.1 学級となっています。（表 1-7）

(3) 生徒数

生徒数は 215,509 人（男子 109,948 人、女子 105,561 人）で、前年度に比べ 2,676 人増加しており、5 年連続の増加となっています。また、昭和 61 年度のピーク時（348,339 人）に比べ 38.1%減少しています。（表 1-8, 統計表第 1 表）

表 1-8 生徒数及び教員数（本務者）の推移（中学校）

単位：人，%

区 分	生徒数	対前年度 増減率	1 学級当たりの生徒数		教員数 (本務者)		本務教員 1 人当たりの生徒数		
			男	女	愛知県	全 国	愛知県	全 国	
17	206,435	0.0	105,189	101,246	33.0	30.7	12,238	16.9	14.6
18	207,525	0.5	105,899	101,626	33.0	30.4	12,282	16.9	14.5
19	211,452	1.9	108,167	103,285	32.9	30.2	12,540	16.9	14.5
20	212,833	0.7	108,745	104,088	32.8	30.0	12,705	16.8	14.4
21	215,509	1.3	109,948	105,561	31.6	29.7	13,200	16.3	14.4

市町村別にみると、前年度に比べ名古屋市の 417 人を始め 44 市町で増加し、新城市の 90 人を始め 16 市町村で減少しています。なお、東浦町は同数となっています。（表 1-9）

表 1-9 生徒数増減上位市町村（中学校）

単位：人

市町村名	対前年度増加数 (36市町)	市町村名	対前年度減少数 (24市町村)
名古屋市	417	新城市	△ 90
一宮市	324	知立市	△ 55
刈谷市	180	小坂井町	△ 24
豊橋市	178	一色町	△ 22
春日井市	149	江南市・蒲郡市	△ 20

1 学級当たりの生徒数は 31.6 人で、前年度に比べ 1.2 人減少しています。なお、全国平均は 29.7 人となっています。（表 1-8）

特別支援学級在籍生徒数は 2,304 人で、前年度に比べ 223 人増加しています。内訳をみると知的障害 1,348 人（構成比 58.5%）、情緒障害 933 人（同 40.5%）、病弱・身体虚弱 14 人（同 0.6%）の順となっています。（統計表第 18 表）

生徒数のうち外国人数は 2,628 人で、前年度に比べ 135 人増加しています。また、平成 20 年度間の帰国生徒数は 337 人で、前年度間に比べ 80 人増加しています。

（統計表第 17 表, 付表第 4 表）

(4) 教員数

教員数は本務者 13,200 人、兼務者 2,122 人で、前年度に比べ本務者は 495 人、兼務者は 108 人それぞれ増加しています。（統計表第 1 表, 第 16 表）

本務教員は男子教員 7,856 人、女子教員 5,344 人となっています。女子教員の割合は 40.5%で、前年度に比べ 0.5 ポイント上昇しています。なお、全国平均は 41.7%となっています。（図 1-2）

また、本務教員 1 人当たりの生徒数は 16.3 人で、前年度に比べ 0.5 ポイント減少しています。なお、全国平均は 14.4 人となっています。（表 1-8）

(5) 理由別長期欠席生徒数

平成 20 年度間の 30 日以上学校を欠席した長期欠席生徒数は 7,923 人で、前年度間に比べ 76 人減少しています。理由別にみると、不登校 6,591 人（構成比 83.2%）、病気 799 人（同 10.1%）の順となっています。

全生徒数に占める長期欠席生徒の割合は 3.72%で、前年度間に比べ 0.06 ポイント低下しています。また、このうち「不登校」の割合は 3.10%で、0.09 ポイント上昇しています。

なお、全生徒数に占める長期欠席生徒の割合の全国平均は 3.78%で、このうち「不登校」の割合の全国平均は 2.89%となっています。（表 1-10, 統計表第 19 表）

表 1-10 理由別長期欠席生徒数の推移（中学校）

単位：人，%

区 分	長期欠席 生 徒 数	全生徒数に占める割合		病 気	経 済 的 理 由	不 登 校	全生徒数に占める割合		そ の 他
		愛知県	全 国				愛知県	全 国	
平成16年度間	7,096	3.44	3.48	783	11	5,942	2.88	2.73	360
17	7,329	3.55	3.55	894	15	5,970	2.89	2.75	450
18	7,698	3.71	3.76	1,037	11	6,152	2.96	2.86	498
19	7,999	3.78	3.84	1,004	22	6,375	3.01	2.91	598
20	7,923	3.72	3.78	799	13	6,591	3.10	2.89	520

4 高等学校

(1) 学校数

学校数は 222 校（本校 222 校）で、前年度と同数になっています。

設置者別にみると、国立 2 校（構成比 0.9%）、公立 165 校（同 74.3%）、私立 55 校（同 24.8%）となっています。（表 1-11, 統計表第 1 表, 第 20 表）

課程別にみると、全日制 189 校（構成比 85.1%）、定時制 3 校（同 1.4%）、全日制・定時制併置 30 校（同 13.5%）となっています。（表 1-11, 統計表第 23 表）

表 1-11 学校数の推移（高等学校）

区 分	学校数	設 置 者 別			課 程 別		
		国 立	公 立	私 立	全 日 制	定 時 制	全・定併置
平成17年度	230	2	175	56	199	3	31
18	233	2	175	56	199	3	31
19	226	2	169	55	192	3	31
20	222	2	165	55	189	3	30
21	222	2	165	55	189	3	30

単位：校

(2) 学科数

学科数は 332 学科で、前年度に比べ 1 学科増加しています。

学科別にみると、普通科が 193 学科（構成比 58.1%）と最も多く、次いで商業科 41 学科（同 12.3%）、工業科 33 学科（同 9.9%）の順となっています。

（図 1-4, 統計表第 24 表）

(3) 生徒数

生徒数は 188,093 人（男子 94,308 人、女子 93,785 人）で、前年度に比べ 841 人増加しており、2 年連続の増加となっています。また、平成元年度のピーク時（310,411 人）に比べ 39.4%減少しています。（表 1-12）

表 1-12 生徒数及び教員数（本務者）の推移（高等学校）

区 分	生徒数	対前年度 増減率	性 別		課 程 別		教員数 (本務者)	本務教員 1 人当たりの生徒数	
			男	女	全 日 制	定 時 制		愛知県	全 国
17	195,452	△ 2.2	98,649	96,803	190,311	5,141	12,250	16.0	14.3
18	190,464	△ 2.6	95,780	94,684	185,303	5,161	12,128	15.7	14.1
19	187,017	△ 1.8	93,746	93,271	182,008	5,009	12,042	15.5	14.0
20	187,252	0.1	93,785	93,467	182,205	5,047	12,026	15.6	14.0
21	188,093	0.4	94,308	93,785	182,707	5,174	12,045	15.6	14.0

単位：人，%

設置者別にみると、国立 924 人（構成比 0.5%）、公立 128,412 人（同 68.3%）、私立 58,757 人（同 31.2%）となっています。（統計表第 1 表）

課程別にみると、全日制 182,707 人、定時制 5,174 人で、前年度に比べ全日制は 502 人、定時制は 127 人それぞれ増加しています。（表 1-12, 統計表第 21 表）

学科別にみると、普通科 137,511 人（構成比 73.1%）、工業科 17,807 人（同 9.5%）、商業科 15,014 人（同 8.0%）の順となっています。（図 1-4, 統計表第 22 表）

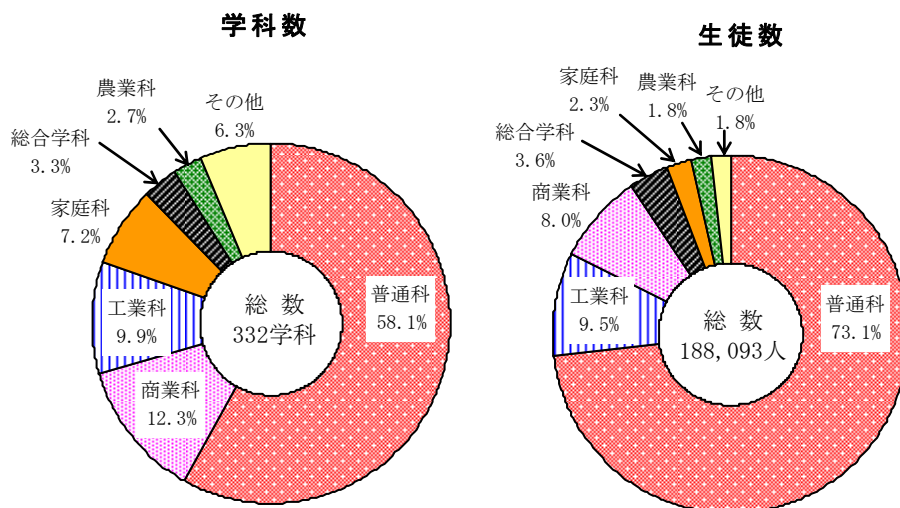
本科の入学状況をみると、入学者総数は 64,668 人（男子 32,614 人、女子 32,054 人）で、前年度に比べ 19 人減少しています。

入学者を課程別にみると、全日制は 62,767 人（男子 31,556 人、女子 31,211 人）で、前年度に比べ 122 人減少、定時制は 1,901 人（男子 1,058 人、女子 843 人）で、前年度に比べ 103 人増加しています。入学者のうち他県所在の中学校卒業者は 677 人で、入学者総数の 1.0%（前年度 1.1%）を占めています。また、入学者のうち過年

度中学校卒業者は 498 人で、入学者総数の 0.8%（前年度 0.9%）を占めています。
（統計表第 25 表）

平成 20 年度間の帰国生徒数は 158 人で、前年度間に比べ 5 人増加しています。（付
表第 4 表）

図 1-4 学科数及び学科別生徒数の割合（高等学校）



(4) 教員数

教員数は本務者 12,045 人、兼務者 4,581 人で、前年度に比べ本務者は 19 人増加、兼務者は 135 人増加しています。（統計表第 1 表, 第 20 表）

本務教員は男子教員 8,721 人、女子教員 3,324 人となっています。女子教員の割合は 27.6%で、前年度に比べ 0.5 ポイント上昇しています。なお、全国平均は 28.9%となっています。（図 1-2）

また、本務教員 1 人当たりの生徒数は 15.6 人で、前年度と同数になっています。なお、全国平均は 14.0 人となっています。（表 1-12）

5 通信制高等学校

(1) 学校数

学校数は 6 校（公立 2 校、私立 4 校）で、前年度と同数となっています。通信教育のみを行う独立校は公立 1 校で、全日制又は定時制の課程との併置校は 5 校となっています。（表 1-13, 統計表第 1 表）

(2) 生徒数

生徒数は 6,595 人（男子 4,217 人、女子 2,378 人）で、前年度に比べ 6 人減少しています。（表 1-13, 統計表第 1 表, 第 26 表）

学科別にみると、普通科 4,848 人（構成比 72.7%）、商業科 1,020 人（同 15.3%）、工業科 727 人（同 10.9%）の順となっています。（統計表第 27 表）

(3) 教員数

教員数は本務者 73 人、兼務者 57 人で、前年度に比べ本務者は 3 人減少、兼務者は 4 人増加しています。（統計表第 1 表）

本務教員は男子教員 60 人、女子教員 13 人で、女子教員の割合は 17.8%となっています。（表 1-13）

表 1-13 学校数、生徒数及び教員数（本務者）の推移（通信制高等学校）

区 分	学校数			生徒数	対前年度 増減率	男	女	教員数 (本務者)			本 務 教 員 1 人 当 たり の 生 徒 数
	公 立	私 立						男	女		
平成17年度	7 (1)	2 (1)	5	7,269	△ 4.5	4,813	2,456	86	68	18	84.5
18	6 (1)	2 (1)	4	6,908	△ 5.0	4,504	2,404	84	68	16	82.2
19	6 (1)	2 (1)	4	6,726	△ 2.6	4,360	2,366	77	63	14	87.4
20	6 (1)	2 (1)	4	6,601	△ 1.9	4,216	2,385	76	62	14	86.9
21	6 (1)	2 (1)	4	6,595	△ 0.1	4,217	2,378	73	60	13	90.3

注：（ ）書きは通信教育のみを行う独立校を再掲

6 特別支援学校

(1) 学校数

平成 19 年度に盲学校・聾学校・養護学校の制度を一本化した特別支援学校の学校数は 33 校（国立 1 校、公立 32 校）で、前年度（以下、本項目については盲学校・聾学校・養護学校の合計数）と比べ 2 校増加しています。

障害種類別にみると、視覚障害 2 校、聴覚障害 5 校、知的障害 17 校、肢体不自由 8 校、病弱・身体虚弱 1 校となっています。（表 1-14, 統計表第 1 表, 第 28 表）

表 1-14 学校数、学級数及び在学者数の推移（特別支援学校）

区 分	特別支援学校			盲 学 校			聾 学 校			養 護 学 校		
	学校数	学級数	在学者数	学校数	学級数	在学者数	学校数	学級数	在学者数	学校数	学級数	在学者数
平成17年度	2	58	216	5	125	533	23	1,057	5,003
18	2	58	202	5	125	543	24	1,074	5,121
19	31	1,299	6,102
20	31	1,331	6,299
21	33	1,375	6,532

(2) 学級数

学級数は 1,375 学級で、前年度に比べ 44 学級増加しています。

障害種類別にみると、知的障害のみ 635 学級（構成比 46.2%）、知的障害と肢体不自由の複合 351 学級（同 25.5%）、肢体不自由のみ 142 学級（同 10.3%）の順となっています。（表 1-14, 統計表第 1 表, 第 28 表）

(3) 在学者数

在学者数は 6,532 人で、前年度に比べ 233 人増加しています。

障害種類別にみると、知的障害のみ 4,048 人（構成比 62.0%）、知的障害と肢体不自由の複合 967 人（同 14.8%）、肢体不自由のみ 620 人（同 9.5%）の順となってい

ます。(表 1-14, 統計表第 1 表, 第 28 表)

幼・小・中・高等部別にみると、幼稚部 113 人、小学部 2,129 人、中学部 1,363 人、高等部 2,927 人となっています。また、高等部在学者数を学科別にみると、普通科が 2,480 人と最も多く、全体の 84.7% を占めています。(統計表第 28 表, 第 29 表)

(4) 教員数

教員数は、本務者 3,121 人、兼務者 214 人で、前年度に比べ本務者は 99 人、兼務者は 14 人それぞれ増加しています。(統計表第 1 表, 第 28 表)

7 専修学校

(1) 学校数

学校数は 183 校で、前年度に比べ 3 校減少しています。

設置者別にみると、公立 17 校、私立 166 校となっています。

(表 1-15, 統計表第 1 表, 第 31 表)

(2) 学科数

学科数は 587 学科で、前年度と比べ 3 学科減少しています。

学科分野別にみると、文化・教養関係 123 学科 (同 21.0%)、工業関係 120 学科 (構成比 20.4%)、医療関係 119 学科 (同 20.3%) の順となっています。

(図 1-5, 統計表第 32 表)

表 1-15 設置者別学校数及び課程別生徒数の推移 (専修学校)

単位:校、人、%

区分	学校数	設置者別			生徒数	対前年度 増減率	男	女	高等課程	専門課程	一般課程
		国立	公立	私立							
平成17年度	193	-	16	177	52,833	△ 4.1	26,227	26,606	7,242	45,484	107
18	192	-	16	176	51,187	△ 3.1	25,207	25,980	6,712	43,476	999
19	187	-	16	171	48,009	△ 6.2	23,252	24,757	6,322	40,929	758
20	186	-	17	169	44,430	△ 7.5	21,131	23,299	6,019	37,689	758
21	183	-	17	166	41,980	△ 5.5	19,726	22,254	6,059	35,256	665

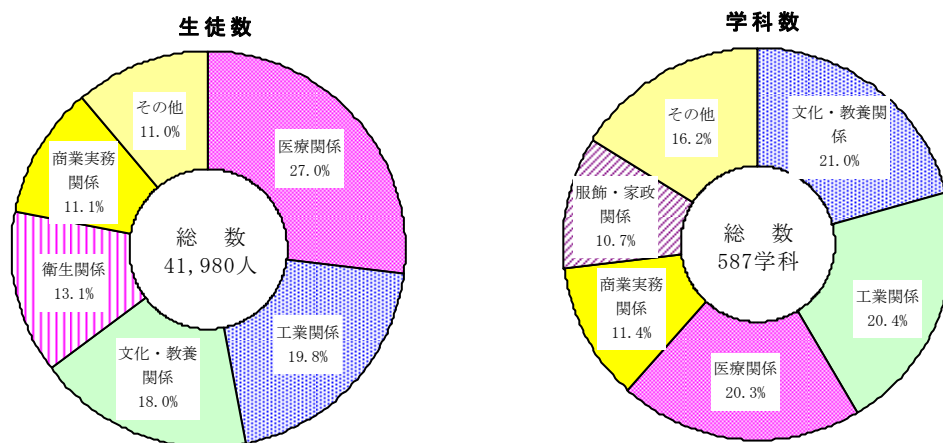
(3) 生徒数

生徒数は 41,980 人 (男子 19,726 人、女子 22,254 人) で、前年度に比べ 2,450 人減少しています。(統計表第 1 表, 第 31 表, 第 33 表)

課程別にみると、高等課程 6,059 人 (構成比 14.4%)、専門課程 35,256 人 (同 84.0%)、一般課程 665 人 (同 1.6%) で、前年度に比べ高等課程は 40 人の増加、専門課程は、2,433 人、一般課程は 57 人とそれぞれ減少しています。(表 1-15, 統計表第 33 表)

学科分野別にみると、医療関係学科が 11,321 人 (構成比 27.0%) と最も多く、次いで工業関係学科 8,331 人 (同 19.8%)、文化・教養関係学科 7,574 人 (同 18.0%) の順となっています。(図 1-5, 統計表第 33 表)

図 1-5 分野別学科数及び生徒数の割合（専修学校）



(4) 教員数

教員数は本務者 2,693 人、兼務者 5,586 人で、前年度に比べ本務者は 75 人減少、兼務者は 281 減少しています。（統計表第 1 表, 第 31 表）

8 各種学校

(1) 学校数

学校数は 106 校で、前年度に比べ 3 校減少しています。

(表 1-16, 統計表第 1 表, 第 34 表)

なお、設置者はすべて私立となっています。

表 1-16 学校数及び生徒数の推移（各種学校）

単位：校, 人, %

区分	学校数	生徒数	対前年度 増減率	性別	
				男	女
平成17年度	130	19,072	△ 9.7	10,865	8,207
18	123	14,375	△ 24.6	8,072	6,303
19	118	13,957	△ 2.9	7,869	6,088
20	109	13,372	△ 4.2	7,601	5,771
21	106	13,418	0.3	7,492	5,926

(2) 課程数

課程数は 124 課程で、前年度に比べ 4 課程減少しています。

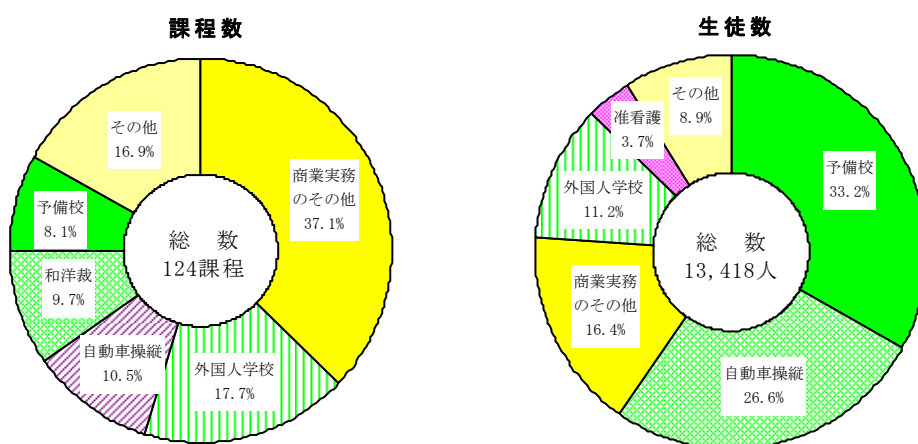
課程別にみると、商業実務関係のうちその他（珠算など）46 課程（構成比 37.1%）、外国人学校 22 課程（同 17.7%）、自動車操縦 13 課程（同 10.5%）の順となっています。（図 1-6, 統計表第 35 表）

(3) 生徒数

生徒数は 13,418 人（男子 7,492 人、女子 5,926 人）で、前年度に比べ 46 人増加しています。（表 1-16, 統計表第 1 表, 第 34 表, 第 35 表）

課程別にみると、予備校課程が 4,454 人（構成比 33.2%）と最も多く、次いで自動車操縦課程 3,568 人（同 26.6%）、商業実務関係のうちのその他（珠算など）の課程 2,197 人（同 16.4%）の順となっています。（図 1-6, 統計表第 35 表）

図 1-6 課程別課程数及び生徒数の割合（各種学校）



(4) 教員数

教員数は本務者 737 人、兼務者 543 人で、前年度に比べ本務者は 13 人、兼務者は 22 人それぞれ減少しています。（統計表第 1 表, 第 34 表）